

住人十色

第110回

幼い頃からの夢へ、また一步—— ボーイズリーグで全国大会へ

明智 拓人^{たくと}さん(内子中3年) 〓護国〓



◎「愛媛県大会では点差の少ない試合が多かった。全国大会では自分のバッティングで投手を助けられるよう頑張りたい」

日本少年野球選手権大会愛媛県大会が7月1日に行われ、明智拓人さんが所属する宇和島ボーイズが優勝し、全国大会への出場を決めました。

明智さんは中学1年のときから同チームで硬式野球を始め、今では4番を任される強打者に成長。中四国選抜チームの一員としても、全国大会へ出場します。「私立高校の野球部に入り、甲子園に行くことが小学生の頃からの夢」と語る明智さん。2つの全国大会への出場で、また少し夢に近づきました。

チームの練習は週4回ですが、参加できるのは週末と祝日だけ。平日は父親と二人で練習をしています。明智さんは「自主練習は毎日1〜2時間。サボると仲間との差がつくので、気は抜かない。夢のために、できることを頑張りたい」と目を輝かせます。父親の浩さんは「宇和島で練習できない分は、自分が支えたい。まだまだ伸びるから、満足せずに上を目指して」とエールを送ります。

明智さんは「父が野球をする姿を見て、野球が好きになった。仕事で疲れているのに練習に付き合ってくれて、本当に感謝している。全国大会で活躍して、支えてくれる両親に『ありがとう』を伝えたい」と白い歯をのぞかせました。

編集 幸記

▽この度の豪雨災害に被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。災害直後の取材などで被害の大きさを目の当たりにし、心を痛めるばかりです。一日でも早く平穏な日々が戻るよう、微力ながら災害支援活動に参加します(裕)

▽豪雨災害では見慣れた光景が一変。自然の猛威と人間の小ささを思い知りました。そして、日常を取り戻せていない人たちがたくさんいることも忘れてはなりません。できることから被災地を応援しましょう(航)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

